

# 子ども食堂とアート体験

## 子ども食堂とアート体験とは？



認定 NPO 法人あっちこっちが主催するイベント事業で、横浜市寿町健康福祉交流センターにて2020年9月より月に1回のペースで実施しています。元ドヤ街という特殊な環境で暮らす寿町の子どもたちをはじめ、どんな状況の子どもでも安心して芸術と食を楽しめる居場所を提供することが目的です。当事業では SDGsゴール 1“貧困をなくそう”の「こどもの貧困問題」を幅広い視点で考え“子ども食堂”という「食の支援」と、プロのアーティストによる上質な“アート体験”による「心の支援」で、地域の子育て世代における経済的・精神的貧困の解決に貢献します。

### 1. 実施プログラムについて

寿町健康福祉交流センター内多目的室でアート体験、隣接の調理室で料理を同時進行で行っています。月毎の季節を感じられるテーマに添って、アート体験部、子ども食堂部ともに内容を考案し実施。アート体験を1時間程した後、食事を共にします。

実施テーマ例) 歌声満開さくら食堂(2023年4月開催)

### 2. アート体験(芸術ワークショップ/約1時間)

当法人には音楽・美術・ダンスなど多分野で活躍するプロのアーティストが60名以上所属しています。彼らが中心となり毎回異なる上質な芸術体験を実施。「親子で楽しめること」を大切に、子どもたちにとって鑑賞・実技両面においての豊かな学びの場を提供します。各回のチラシも当法人所属美術家によるデザインです。

### 3. 子ども食堂(食事/約30分)

食とアートをテーマに石川町で運営している居場所「カドバヤで過ごす火曜日」の協力のもと開催。若者の社会参加を支援する虹色畑クラブの方々を中心となって出来た「にわとりぐみ」がアート体験とリンクさせた食事メニューを考えて横浜の地元でとれる有機野菜など、安心な食材で子どもも大人も楽しめるおいしいご飯をアート体験終了後に提供します。こうした取り組みは「苦手だった野菜が初めて食べられるようになった」と保護者からの評判も大変良好です。

### 4. 本事業が目指す未来

この活動を「寿町の成功モデル」とすべく、更に広域への活動展開を行い区域外の親子も安心して参加できるよう環境づくりに努めます。そのためにも、地域のことをよく知る民生委員や支援団体と深くつながり、連携できる体制を作ります。地元企業にも積極的にこの活動に関わってもらい、将来を担うこども達に地域社会を知る場としての役割も担います。居心地の良い空間を提供しつつ、未来の文化を担う子どもたちの成長に食と芸術の力が不可欠であることを体現します。

実施風景動画はコチラ！



映像作成：植村 真



主催：認定 NPO 法人あっちこっち

理事長 厚地 美香子

電話 090-1261-1308

メール [info@acchicocchi.com](mailto:info@acchicocchi.com)



公式 HP

<https://www.acchicocchi.com/>

子ども食堂とアート体験事業担当：青木 佑磨